

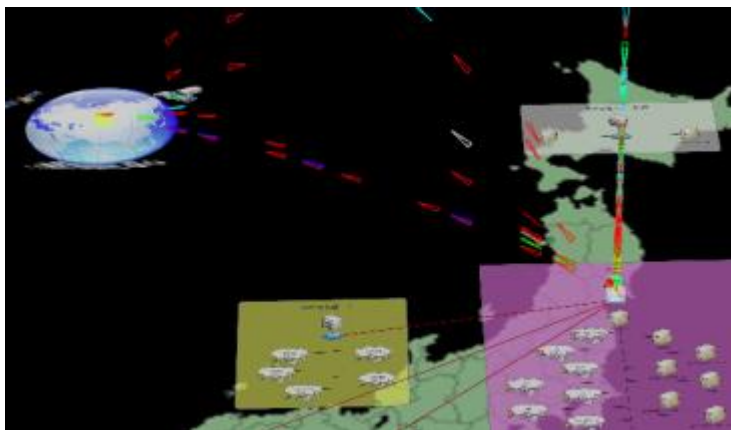
平成 29 年 6 月 1 日

日本ラッド、WEB 対応のネットワーク可視化システム NIRVANA-WEB をリリース - ブラウザから 3 次元画面によるトラフィックの監視が可能 -

日本ラッド株式会社（以下ラッド、JASDAQ 上場、本社：東京都港区、代表取締役社長：須澤通雅）は、国立研究開発法人情報通信研究機構（以下 NICT、本部：東京都小金井市、理事長：徳田英幸）よりソース改変および再販権を得て展開している次世代ネットワーク可視化システム NIRVANA の WEB 対応版 NIRVANA-WEB をリリースいたしました。

NIRVANA-WEB では、リアルタイムに NIRVANA によって可視化された 3 次元のトラフィック状況画面を、ネットワーク経由でブラウザ上で確認することが可能になりました。また、今後急速に導入が進むと予想される仮想ネットワークにも対応しておりますので、可視化画面を複数のユーザで閲覧する場合等に追加ハードの設置が不要となり、運用コストや物理サーバが占有していた設置スペースの削減が可能になりました。

□可視化画面の例



価格体系は、従来の一括導入タイプに加え月額料金による提供も可能となりました。これにより、初期コストを抑えた導入も選択できるため、小規模プロジェクトでの利用への拡大が見込まれます。

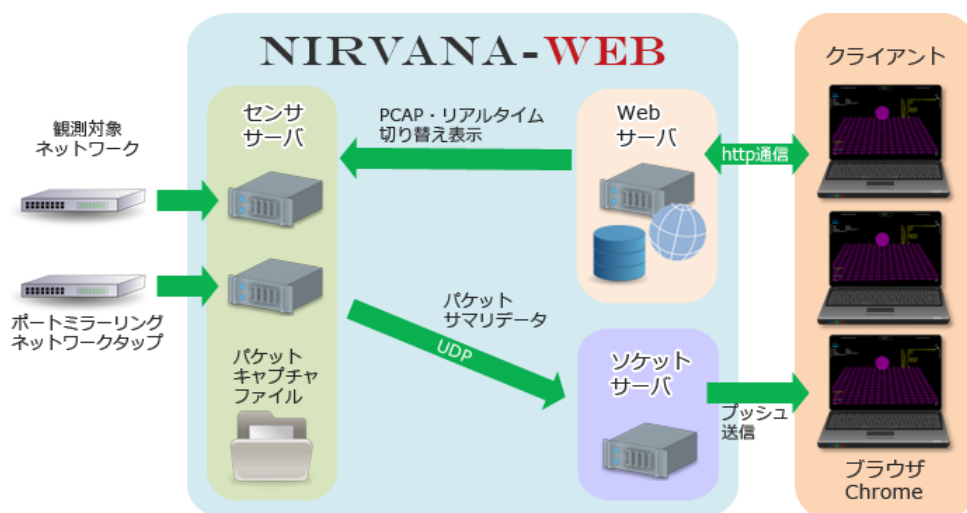
想定される主な利用例としては

- ◆ データセンター事業者様が自社顧客への新規サービスの基盤として利用
- ◆ データセンター事業者様の CSIRT 部門が利用
- ◆ エンドユーザ様が自社データセンターでの利用

◆ エンドユーザ様が社内 LAN のでの利用等となります。

NIRVANA-WEB はセンササーバ、ソケットサーバ、WEB サーバで構成され、センササーバがネットワークスイッチのミラーポートから取得したデータをサマリデータに加工し、ソケットサーバへ送信します。Pcap ファイルも同様に可視化が可能です。WEB サーバはクライアント（WEB ブラウザ）からのリクエストに応じて、WEB ページを生成します。

□システム構成のイメージ



他社のセキュリティプライアンスとの連携機能は順次拡大、提供していく予定です。

■日本ラッド株式会社について

所在地：東京都港区虎ノ門 2-2-5 共同通信会館ビル

代表取締役社長：須澤通雅

JASDAQ 上場（コード番号 4736）

URL：<http://www.nippon-rad.co.jp/>

創業 46 周年を迎える、ソフトウェアの受託開発、システムインテグレーションを主業務とする 1999 年に公開した JASDAQ 上場企業です。革新的なコア技術によるソリューション提供、フルターンキーのシステム構築・運用サービスを展開しています。近年は、AI、IoT、セキュリティのテクノロジーを軸に、ビッグデータ、クラウド、医療、動画解析等のソリューション開発に取り組んでいます。



News Release

■NICTについて

所在地：東京都小金井市貫井北町 4-2-1

理事長：徳田英幸

URL：<http://www.nict.go.jp/>

国立研究開発法人情報通信研究機構（National Institute of Information and Communications Technology、略称：NICT）は、ICTを専門とする唯一の国立専門機関です。

情報通信分野の研究開発や事業支援等を総合的に行うことを目的とし、5つの研究群に基づく8研究所・研究センター、2か所の電波送信所をもつ。日本標準時を決定し維持している。研究開発の成果である知的財産の民間企業への活用を社会還元の一環として積極的に行っている。

■お問い合わせ先

日本ラッド株式会社 プロダクトマーケティング事業部

営業部 ニルバーナ担当

TEL： 03-5574-7808

E-MAIL：nirvana@nippon-rad.co.jp